

2018年10月16日

四国アイランドリーグplus

事務局長 田室 和紀

フェニックス・リーグ IL選抜 - 埼玉西武 試合結果

みやざきフェニックス・リーグに参加しているIL選抜は、10月16日(火)日南市の南郷スタジアムで、埼玉西武ライオンズと対戦しました。

試合は、初回に谷田(徳)がスリーベースヒットで出塁すると、続く瀬口(徳)がレフト前にヒットを放ち1点を先制します。1点を追う4回裏には高井(高)のタイムリーヒットで同点に追いつきますが、5回表に再び逆転を許します。5回裏、谷田(徳)のホームランで1点を返しますが、9回にも追加点を許し、8-3で敗戦となりました。

IL選抜の次の試合は、10月18日(木)に宮崎市のKIRISHIMAサンマリンスタジアム宮崎で横浜DeNAベイスターズと対戦します。

10月16日(火) 南郷スタジアム 観客:30人 試合開始:12:30 試合時間:2時間47分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
埼玉西武ライオンズ	0	2	0	0	3	0	0	0	3	8	15	0
四国アイランドリーグplus選抜	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3	10	1

埼玉西武 : <投>高木勇 - 小石 - 大石

<捕>駒月 - 藤澤

四国ILplus選抜 : <投>高下(愛) - 岡部(高) - 河津(愛) - 鎌田(徳)

<捕>安藤(高) - 福田融(愛)

本塁打: 駒月(L)、愛斗(L)、谷田(徳)

三塁打: 谷田(徳)、呉(L)

二塁打: 川越2(L)、高井(高)

【IL選抜・河原純一監督のコメント】

今日は先発の高下がホームラン2本での5失点ということで、制球が甘くなったところで簡単にホームランを打たれてしまいました。すぐに修正が出来るわけではないと思いますが、制球力は大事になってくると思うので、今後少しずつ修正して欲しいと思います。攻撃陣は序盤良い形で点を取りましたが、終盤は打線の繋がりが欠けてしまいました。第2クールを終了して3勝5敗で、NPB球団には1つしか勝つことが出来ませんでした。NPBの選手との力の差を選手自身もとても感じていると思いますが、この経験を今後の野球人生に活かして欲しいと思います。

【IL選抜・谷田成吾選手(徳)のコメント】

フェニックス・リーグは、最後に自分の能力を出し切る場だと思い、ここに来たので、一瞬一瞬、ワンスイングワンスイング、悔いのないように取り組んできました。今日の試合で最後になるかもしれないという中で、一球一球を大切に、最高のスイングをしていこうと思い、試合に臨んだ結果、良い形で結果を出すことが出来たので良かったです。このチームはそれぞれが一生懸命出来ることをやっていてとても良いチームでした。各々がNPBに入りたいという強い想いで臨んでいるため、刺激にもなりました。年下の選手ばかりですが、NPB相手でも活躍できる選手は沢山いると思います。来シーズンも続ける選手が多いと思うので、頑張っしてほしいです。

以上

四国アイランドリーグplus運営事務局 株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川